

田底子ども育成会研修会(報告)

日 時 : 令和3年6月22日(火) 19:45~20:30
場 所 : 田底地域コミュニティーセンター 多目的ホール
参加者 : 田底子ども育成会 (田底校区9つの子ども会育成会の連合)
 単位子ども会 育成会会長9人
 熊本市子ども会育成協議会事務局 (白石、吉住)

田底子ども育成会の会合を利用して、市子協の研修会(講話)を実施しました。昨年に続き2回目です。昨年は「子ども会活動のあり方」という題で、子ども会の理念・子ども会の概略についてお話ししました。今回は、3月下旬に熊本市生涯学習課主催の「子ども会育成者オンライン講習会」の動画でお話しした内容を元に、更に、そこでは時間の都合で話せなかったその続きで、より具体的な内容を中心にお話ししました。集まった育成会会長の皆さんは一生懸命に聞いて下さってありがとうございました。ただ、全体的には大変早口で説明しましたので分かりにくかったのではないかと反省しています。詳しくは資料を見て頂きたいと思います。以前にお配りしている資料、今回お配りした資料をじっくり読み込んで頂くと、今後の子ども会活動の企画と運営に何らかのヒントになると思います。

田底地域で以前から取り組んで居られる子ども会活動に、今回の内容をちょっとでもプラスして頂けたら幸いです。

今回の講話の機会を与えて下さった、田底子ども育成会の会長さん初め皆様方に深く感謝いたしますと共に、田底校区の子ども会の益々の発展と子どもたちの健やかな成長を祈念いたします。

講話の項目

1 資料の説明

- (1) 「子ども会活動のあり方」(冊子) : 昨年の講話
- (2) 「令和2年度 子ども会活動の実際」「令和2年度続・3年度 子ども会活動の実際2」
: 今まで市子協HPに掲載した子ども会活動 (R3.4.16掲載分まで) の冊子
- (3) 「令和2年度 子ども会活動・実践編・10」 : HPに掲載した子ども会活動 (R3.1.19掲載分まで) の概略と「この活動の何がすごいかな」をまとめた冊子
- (4) 「令和2年度 子ども会育成者オンライン講習会 子ども会の企画と運営」 : 令和2年度生涯学習課主催「子ども会育成者講習会」のオンライン(熊本市HP動画)で話した内容のプレゼンテーションスライド冊子
- (5) 「(続) 子ども会の企画と運営」: 上記オンライン講習会で時間の都合で話せなかった、より具体的な内容のプレゼンテーションスライド冊子

2 講話の内容概略

- (1) 子ども会活動の理念 (3) 子どもの願いと大人の現実とのギャップ (3) 互いの変革を
- (4) 実践 ①例年の活動を参考に、先ず、とにかく、計画する ②活動の幅を広げたい
 ③コロナ禍における子ども会活動 ④活動の意義を深めたい ⑤地域に関わる活動
 ⑥季節の行事 ⑦お楽しみの活動

(5) 子ども会活動の実際

①活動の例：「この活動の何がすごいか」《ここがすごい》

- 活動1 「お見知り会」
- 活動2 「コロナ禍における子ども会活動」
- 活動3 「敬老の日のお祝い用メッセージカード作り」
- 活動4 「サマーキャンドル作り」
- 活動5 「お月見おはなし会」
- 活動6 「ハロウィンパーティー」
- 活動7 「秋祭り かけあんどん」
- 活動10 「芋掘り」
- 活動11 「児童公園清掃」
- 活動13 「クリスマス わくわくクジ引き大会」
- 活動16 「クリスマスイベント オンラインなぞときゲーム」
- 活動24 「おみしり会」

②コロナ禍の活動「全子連のガイドライン」

- 1 初めに
- 3 子ども会活動について
- 4 感染防止の基本方針について
- 7 単位子ども会活動の実施判断について
- 「新しい生活様式」の実践例

【《ここがすごい》手法はその活動だけに限られたことではなく、他の活動にも生かせる・応用できる手法ですので大いに参考になると思います。】

- 追：① 講話の前に9つ全子ども会が熊本市子ども会育成協議会に加入手続きを済ませられました。ありがとうございました。
- ② 田底校区の子ども会の活動を校区合同でも、単位子ども会でも結構ですので、市子協のホームページに掲載させて頂けたら有り難いです。よろしくお願いいたします。



(パソコンで領収書発行)



田底校区単位子ども会 育成会会長



講話 「子ども会の企画と運営」(プレゼンテーション)